

国リ発第560号
平成30年8月20日

各 都道府県
指定都市 保健福祉主管部（局）長 殿
中核市

国立障害者リハビリテーションセンター総長

平成30年度作業療法士研修会の開催について

標記について、別紙実施要綱により開催いたします。

つきましては、貴管内関係機関への通知について、特段の御配慮をお願いします。

平成30年度 作業療法士研修会実施要綱

- 1 目 的
作業療法の実務に必要な基礎的知識及び技術を習得させることを目的とする。
- 2 主 催
国立障害者リハビリテーションセンター
- 3 期 間
平成30年10月10日（水）～10月12日（金）
- 4 場 所
国立障害者リハビリテーションセンター本館4F（埼玉県所沢市並木4丁目1番地）
- 5 受講定員
20名
- 6 受講資格
病院や障害者支援施設等において高次脳機能障害の作業療法に従事している者又は今後従事する予定のある者で、かつ作業療法士免許取得後10年以下の者。
- 7 研修内容
別紙日程表のとおり。
- 8 研修会費用
5,000円（初日に現金徴収する。なお、宿泊費及び食費は含まない。）
- 9 受講手続
受講希望者は、当センター学院ホームページ（下記 URL）にアクセスし、申込案内に従いお申し込み下さい。
URL:http://www.rehab.go.jp/College/japanese/kenshu/schedule_2018/
- 10 申込締切
平成30年9月6日（木）
- 11 受講決定
平成30年9月11日（火）までに本人宛（お申込み時にご登録いただいたメールアドレス宛）に通知します。
なお、定員を上回る応募があった場合には、抽選により決定とさせていただく場合がありますので、あらかじめ御了承下さい。
- 12 修了証書
研修会全日程を修了した方に対し、修了証書を授与します。
- 13 一般社団法人日本作業療法士会の生涯教育ポイント
本研修会は、一般社団法人日本作業療法士会が認める生涯教育ポイントの対象となっています。

14 宿泊施設

本センターの研修用宿泊施設（宿泊費用一泊2,730円）に宿泊を希望する方は、受講申込書の宿泊希望欄の「希望する」にチェックをして下さい。なお、宿泊希望者が定員を超えた場合には抽選になります。

また、入舎は初日の研修会終了後になり、前泊はできませんのでご留意下さい。

宿舎の詳細については当センター学院HPに掲載しています。

<http://www.rehab.go.jp/College/japanese/application/files/1514/9204/2198/kensyulodgings.pdf>

15 その他

①お申し込みの際は、お名前の文字等正しくご入力ください。なお、申し込み後の入力事項の誤りに気づかれた場合は、下記連絡先へご連絡ください。

②研修会最終日の終了時間は、プログラムの進行延長若しくは変更される場合がございます。お帰りの際の航空機、列車等の手配は予め時間に余裕をもってご準備願います。

【本研修会への連絡先】

〒359-8555 埼玉県所沢市並木4丁目1番地

国立障害者リハビリテーションセンター学院 研修担当

TEL04-2995-3100（内線2612） FAX04-2996-0966

電子メール：ml-gakuin-kensyu3@rehab.go.jp

URL <http://www.rehab.go.jp/College/japanese/kenshu/>

平成30年度 作業療法士研修会日程表

テーマ: 高次脳機能障害の作業療法

月 日	午 前	午 後
10/10 (水)	<p>受付 (9:40～10:10) 開講式・オリエンテーション (10:15～10:25)</p> <p>①社会復帰をめざす高次脳機能障害の リハビリテーション (10:30～12:00) 国立障害者リハビリテーションセンター病院 副作業療法士長 山本 正浩</p>	<p>②画像診断の基礎知識 (13:00～14:30) 国立障害者リハビリテーションセンター病院 第一神経内科医長 二宮 充喜子</p> <p>③高次脳機能障害に対する評価と介入の考え方 (14:40～17:00) 国立障害者リハビリテーションセンター病院 副作業療法士長 山本 正浩 主任作業療法士 野月 夕香理 作業療法士 木村 麻美 作業療法士 堺本 麻紀 作業療法士 中川 雅樹</p>
10/11 (木)	<p>④高次脳機能障害の評価と実際 (9:00～10:00) ～注意障害・遂行機能障害を中心に～ 国立障害者リハビリテーションセンター病院 主任作業療法士 野月 夕香理 作業療法士長 井上 美紀</p> <p>⑤記憶障害に対する評価と介入の実際 (10:10～11:10) 国立障害者リハビリテーションセンター病院 心理療法士 野口 玲子</p> <p>⑥介入方法立案 (11:20～12:10) 国立障害者リハビリテーションセンター病院 作業療法士 堺本 麻紀 作業療法士 森田 藤香</p>	<p>⑦自動車訓練の評価と実際 (13:10～14:10) 国立障害者リハビリテーションセンター自立支援局 自動車訓練室長 熊倉 良雄</p> <p>⑧社会復帰にむけた支援 (14:30～15:40) 国立障害者リハビリテーションセンター病院 主任医療社会事業専門職 上野 久美子</p> <p>⑨障害福祉サービスにおける生活訓練の取り組み (16:00～17:10) 国立障害者リハビリテーションセンター自立支援局 作業療法士 安部 恵理子</p>
10/12 (金)	<p>⑩パソコンを活用した (9:00～9:30) 訓練課題の作り方と使い方 国立障害者リハビリテーションセンター病院 主任作業療法士 伊藤 伸 作業療法士 木村 麻美</p> <p>⑪障害の自己認識を深めるためのグループ訓練 (9:40～12:00) 国立障害者リハビリテーションセンター病院 副作業療法士長 山本 正浩 主任作業療法士 野月 夕香理 作業療法士 木村 麻美 作業療法士 堺本 麻紀 作業療法士 中川 雅樹</p>	<p>⑫事例検討 (13:00～15:20) 国立障害者リハビリテーションセンター病院 作業療法士 木村 麻美 作業療法士 中川 雅樹</p> <p>閉講 (15:30)</p>

※プログラムは変更される場合がありますので、予めご了承ください。